

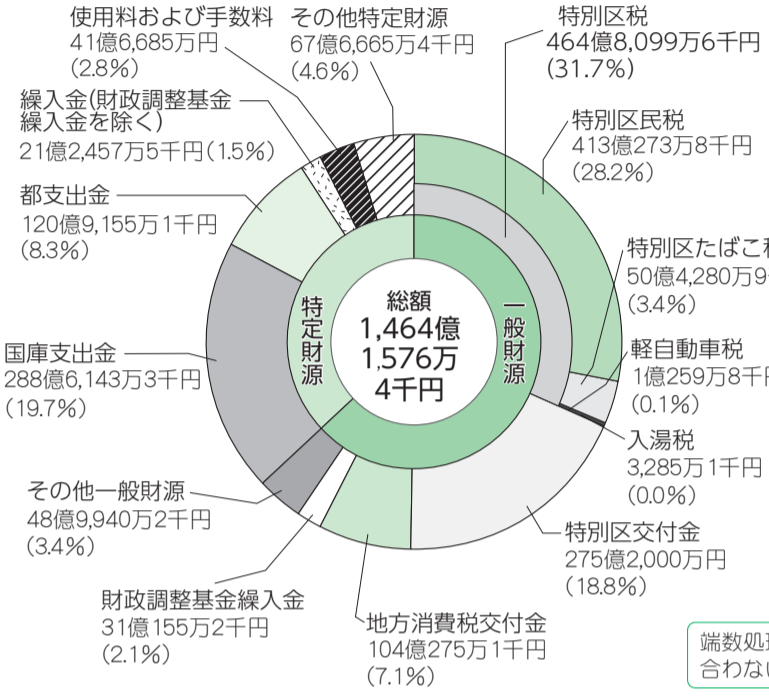
平成30年度 予算案をお知らせします

30年度の当初予算案は、「次の10年を展望する新総合計画の達成に向け、新たな一歩を踏み出す第一次実行計画を確実に推進する予算」と位置付け、編成しました。一般会計は1,464億1,576万4千円で、前年度に比べ18億3,003万9千円、1.3%の増となりました。特別会計を合わせた予算規模は2,158億9,087万7千円となっています。

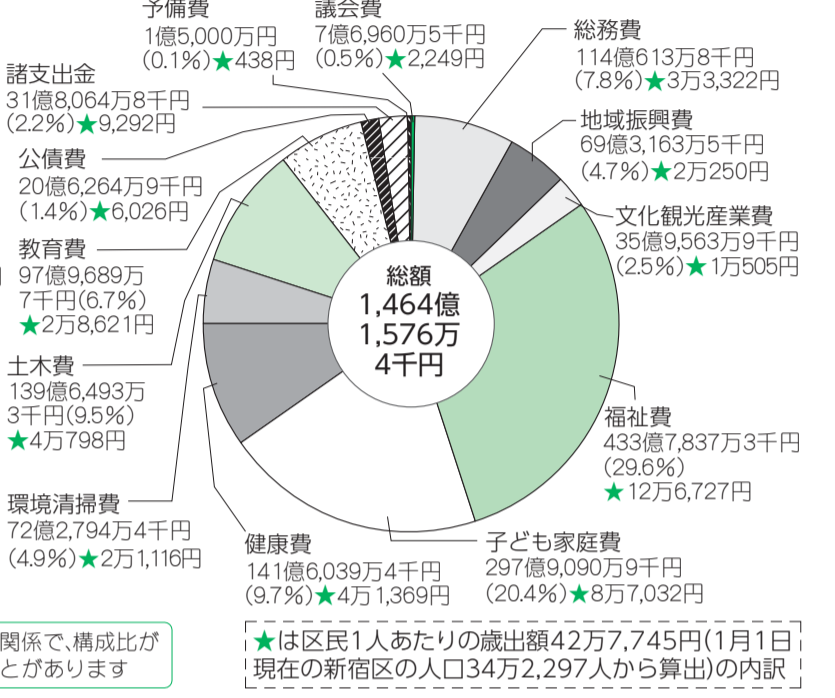
今回は、予算案のうち会計別当初予算案、一般会計歳入・歳出予算の内訳のほか、30年度に実施する第一次実行計画事業について、予算の内訳と予算見積りでの査定結果をお知らせします。予算案は、現在開催中の平成30年第1回区議会定例会で審議されます。

【問合せ】財政課(本庁舎3階) ☎(5273)4049- ☎(3209)1178へ。

一般会計歳入予算の内訳



一般会計歳出予算の内訳



★は区民1人あたりの歳出額42万7,745円(1月1日現在の新宿区の人口34万2,297人から算出)の内訳

【平成30年度予算(案)の概要】を作成しました。予算案のあらまや、主要施策の概要等を掲載しています。財政課、区政情報センター(本庁舎1階)等で配布するほか、新宿区ホームページでご覧いただけます。

第一次実行計画は、新たな総合計画の5つの基本政策に基づき、30(2018)年度～32(2020)年度に計画的・優先的に推進する事業をまとめたものです(1・2面参照)。30年度は、一般会計歳出予算(上記円グラフ右)の各経費のうち171億8,782万9千円、特別会計歳出予算の各経費のうち5億8,453万2千円、合計177億7,236万1千円が第一次実行計画事業に充てられます。「広報しんじゅく」29年12月25日号3面に掲載した第一次実行計画(30(2018)年度～32(2020)年度)で取り組む事業の一部の30年度予算見積りについて、区長調整を経て決定した予算案の金額と調整内容をお知らせします。

会計区分	30年度予算額	増減額(29年度比)	増減率
一般会計	1,464億1,576万4千円	18億3,003万9千円	1.3%
国民健康保険特別会計	382億7,554万9千円	△66億6,732万円	△14.8%
介護保険特別会計	239億9,677万2千円	△13億5,145万円	△5.3%
後期高齢者医療特別会計	72億279万2千円	2億2,732万6千円	3.3%
合計	2,158億9,087万7千円	△59億6,140万5千円	△2.7%

税源偏在是正議論についての特別区の主張

国は、地方税である法人住民税法人税制を一部国税化し、消費税率10%段階において、これをさらに拡大する法改正をしています。また、地方消費税清算基準の見直しやふるさと納税制度により、特別区全体の減収額は、現時点で1,300億円を超えています。特別区は、こうした不合理な税制改正に対して、「地域間の税収格差の是正は、地方交付税で調整されるべき」という23区共同の声明を発表するとともに、全国の自治体とともに、発展・成長しながら共存共栄を図ることを目的とした「特別区全国連携プロジェクト」などにより、東京を含む全国各地域の「地方創生」の取り組みを積極的に展開していきます。

第一次実行計画事業 30年度予算の内訳 (177億7,236万1千円)

基本政策 I	暮らしやすさ1番の新宿		6,866,282
			[特別会計(内数) 584,532]
事業名	見積額	予算額	調整額・内容
気軽に健康づくりに取り組める環境整備	11,805	11,536	啓発用品等の精査による減額 △269
高齢期の健康づくりと介護予防の推進	34,203	31,033	講座委託等の精査による減額 △3,170
認知症高齢者への支援体制の充実	54,576	54,016	生活支援サービス委託等の精査による減額 △560
障害を理由とする差別の解消の推進	25,227	25,097	意思疎通支援委託等の精査による減額 △130
着実な保育所待機児童対策等の推進	190,086	1,462,319	待機児童解消のため私立保育所6所の追加整備による増額 1,272,233
放課後の居場所の充実	1,680,140	1,662,274	学童クラブの光熱水費等の精査による減額 △17,866
妊娠期からの子育て支援	53,003	52,705	事業事務費の精査等による減額 △298
一人ひとりの子どもが豊かに学べる教育の推進	267,365	238,819	非常勤職員報酬の単価改定による増額 1,214
国際理解教育及び英語教育の推進	43,395	43,108	工事費等の精査による減額 △29,760
若者の区政参加の促進	3,159	3,517	英語教材経費等の精査による減額 △287
			若者会議実施委託の見直し等による増額 358

基本政策 II	新宿の高度防災都市化と安全安心の強化		4,897,836
事業名	見積額	予算額	調整額・内容
建築物等の耐震性強化	1,016,220	1,185,028	建築物等耐震化支援事業・木造建築物への支援制度拡充等に伴う増額 168,808
道路の無電柱化整備	561,163	561,163	見積もりどおり
災害医療体制の充実	20,143	19,434	医療資材購入費等の精査による減額 △709
客引き行為防止等の防犯活動強化	56,758	56,408	非常勤職員報酬の単価改定による増額 22
			委託料等の精査による減額 △372

はがき・ファックスの記入例

講座・催し等の申し込み

①講座・催し名
②〒・住所
③氏名(ふりがな)
④電話番号 (往復はがきの場合、返信用にも住所・氏名)

※往復はがきは、各記事で指定がある場合のみ。
※費用の記載のないものは、原則無料。

こども教育

フットサルスクール & 食育セミナー

●協働事業提案制度実施事業

【日時】3月17日(日)午後1時30分～4時30分

【会場】新宿スポーツセンター(大久保3-5-1)

【対象】小学6年生・中学生、60名程度

【内容】テクニク向上のための指導講師は北原亘・FIFAフットサルW杯出場経験者としてスポーツをする体作りのための食事のポイントを解説。講師は川口美香(大妻女子大学家政学部教授)

【費用】500円

【申込み】電話かファックス・電子メール(5面記入例のほか学年を記入で3月16日午後5時までに)まで

【地域交流センター】〒162-0808(3208)5465- ☎(3208)5496へ。先着順。

くらし

勤労者・仕事支援センターの講座

①「いままで聞けなかったパソコン講座」

【日時】3月7日(水)午前10時30分～11時30分

【対象】区内在住・在勤の中学生以上、6名

【内容】パソコンの使い方、エクセル・ワードの基本操作等(個別質問に対応)

②「仕事に役立つパソコン講座」

【日時】3月8日(木)午後6時～8時

【対象】区内在住・在勤の中学生以上、6名

【内容】パソコンの使い方、エクセル・ワードの基本操作等(個別質問に対応)

③「はじめての3Dプリンター(筆立作り)」

【日時】3月9日(金)午前10時30分～午後3時30分、午後1時30分～3時30分(2回とも同じ内容)

【対象】区内在住・在勤の小学生以上、各回4名(小学生は保護者同伴)

……………以下共通……………

【費用】①は500円・②は200円・③は700円(テキスト代等)

【会場(申込み)】2月27日(火)から電話かファックス(5面記入例ほか)まで

①は質問内容、②は職場のパソコン環境(ウィンドウズ・ワード・エクセルのバージョン)、③は希望時間(年齢を記入)で同センターI.T就労訓練室(新宿7-3-29) ☎(3208)5465- ☎(3208)5496へ。先着順。

くらし

創業スクール

【日時】4月3日・24日の火曜日午後6時～8時(全4回)

【会場】東京三協信用金庫本部(高田馬場2-17-1)

【対象】区内での創業を目指す方、30名

【内容】創業に必要な知識(経営・財務・人財育成・販路開拓)

【申込み】所定の申込書をファックスか電子メールで2月27日(火)～3月31日(土)に同信用金庫・遠藤 ☎(3200)7123- ☎(3200)7189- ☎(3202)2001 ☎sankyoshinku.co.jpへ。先着順。申込書は新宿区ホームページから取り出せます。

【区の担当課】産業振興課産業振興係 ☎(3344)0701

くらし

北新宿第二地域交流館の催し・講座

区内在住の60歳以上が対象です。

①「日曜夜楽コンサート」

【日時】定員3月11日(日)午後2時～3時15分(30名)

【内容】改弦四重奏(出演はたまたでれカルテット)

②「骨と関節の老化予防講座」

【日時】定員3月14日(水)午後2時～3時20分

【講師】宮島玄陽(整形外科医)

……………以下共通……………

【会場(申込み)】①は当日直接、

くらし

区民バドミントン大会

【日時・種目】①4月8日(日)：男女別ダブルス、②4月22日(日)：混合ダブルス、時間はいずれも午前9時～午後7時

【会場】新宿スポーツセンター(大久保3-5-1)

【対象】区内在住・在勤の高校生以上と区バドミントン連盟登録者、各日300名

【内容】1部・4部、シニア(60歳以上)

【費用】1人千500円(同連盟登録者)

くらし

スポーツ指導者講習会

【日時】3月12日(月)午後7時30分～8時30分

【対象】スポーツ指導者、100名

【内容】指導中の受講者のけがや、災害等を想定した危機管理法・対処法の紹介(講師は小川陽右・元陸上自衛隊高等工科学校副校長)

【会場(申込み)】3月11日(日)までに直接、新宿スポーツセンター(大久保3-5-1) ☎(3232017)へ。詳しくは、同センターで配布するチラシ・ホームページ(<http://www.shinjuku-sportscenter.com>)をご覧ください。

くらし

女性への暴力防止啓発イベント

●「それ本当に大丈夫？」女性への暴力の現状

【日時】会場(内容)3月17日(日)午後1時～3時30分：モア4番街(新宿3) / オープニングセレモニー、女性への暴力防止啓発のチラシ・グッズ配布

②午後2時30分～3時30分：新宿区民センター(大久保3-5-1) ③3月17日(日)午後1時～3時30分：モア4番街(新宿3) / オープニングセレモニー、女性への暴力防止啓発のチラシ・グッズ配布

※初めて参加する方には、四谷まち歩き手帖を差し上げます。

【会場】新宿スポーツセンター(大久保3-5-1)

【対象】区内在住・在勤の高校生以上と区バドミントン連盟登録者、各日300名

【内容】1部・4部、シニア(60歳以上)

【費用】1人千500円(同連盟登録者)